

公開講座「フルーツの香りを合成しよう」開催

和歌山工業高等専門学校（北風 幸一 校長）では8月24日（水）に公開講座「フルーツの香りを合成しよう」を総合教育科（秋山 聡 主任）が開催し、小・中学生8名、保護者6名の、計14名が参加しました。

まず、講師の岩本 仁志 教授から、においのもとの構造の説明があり、実験操作の要領などについて注意点など、実験を行う上での留意点の話がありました。

その後、実験の手順通りに薬品等（アルコールやカルボン酸）を混合し、湯煎したあと発生した香りを楽しんでいました。参加者からは「いい香りがした」「バナナの香りが一番よかった」などの声が聞こえ、実験を楽しんでいる様子がうかがえました。

終了後のアンケートでは、「知らない単語もあったけど1つ1つ教えてくれたのでわかりやすかった」「今日の実験で化学がもっと好きになった」「今度は何が出るかわからない組み合わせもやってみたい」「また参加したい」などの積極的な声もありました。



実験の様子



香りを合成する参加者